

マンガで読む、地域移行支援
『きっとそこには、自分らしい生活がある』
～タケオとミドリのお話～

作成：愛知県 尾張東部圏域 地域移行部会

平成 30 年 12 月 13 日





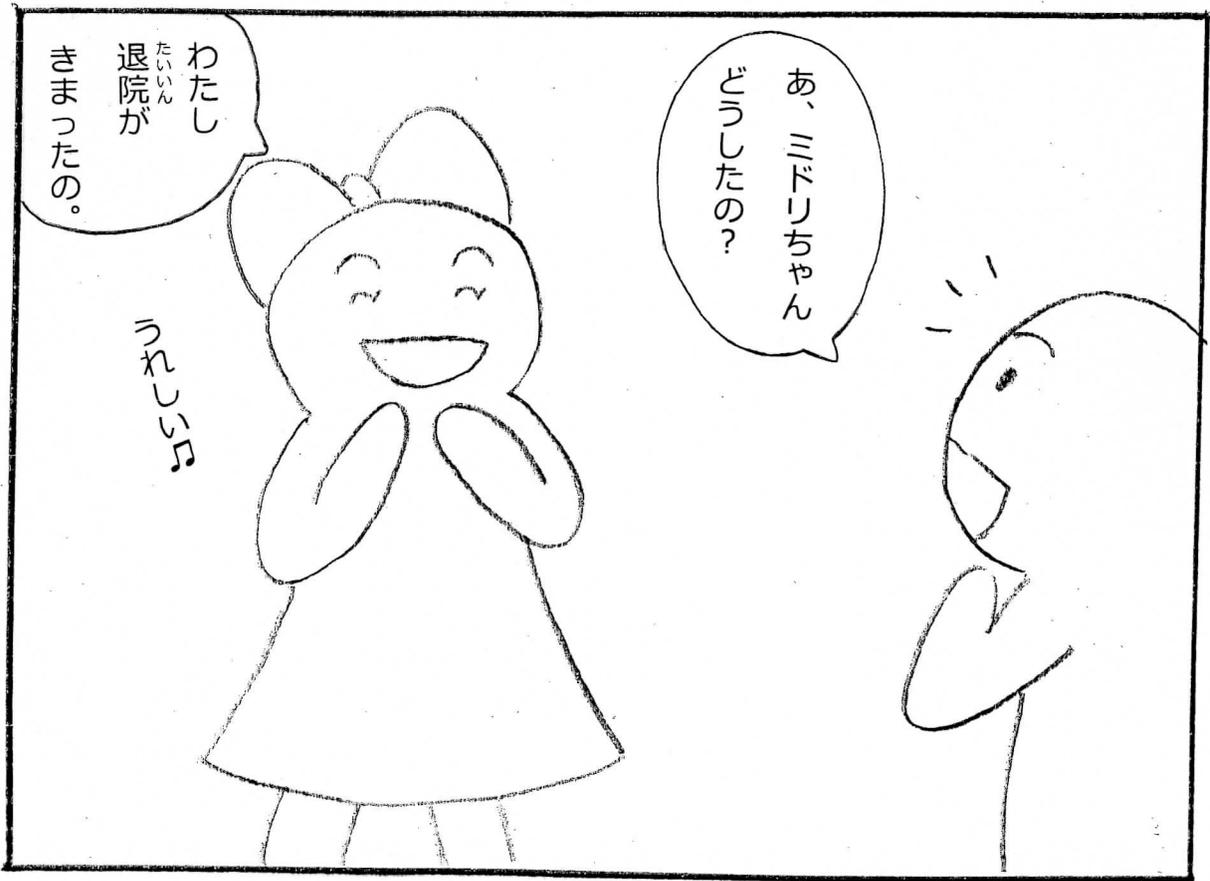
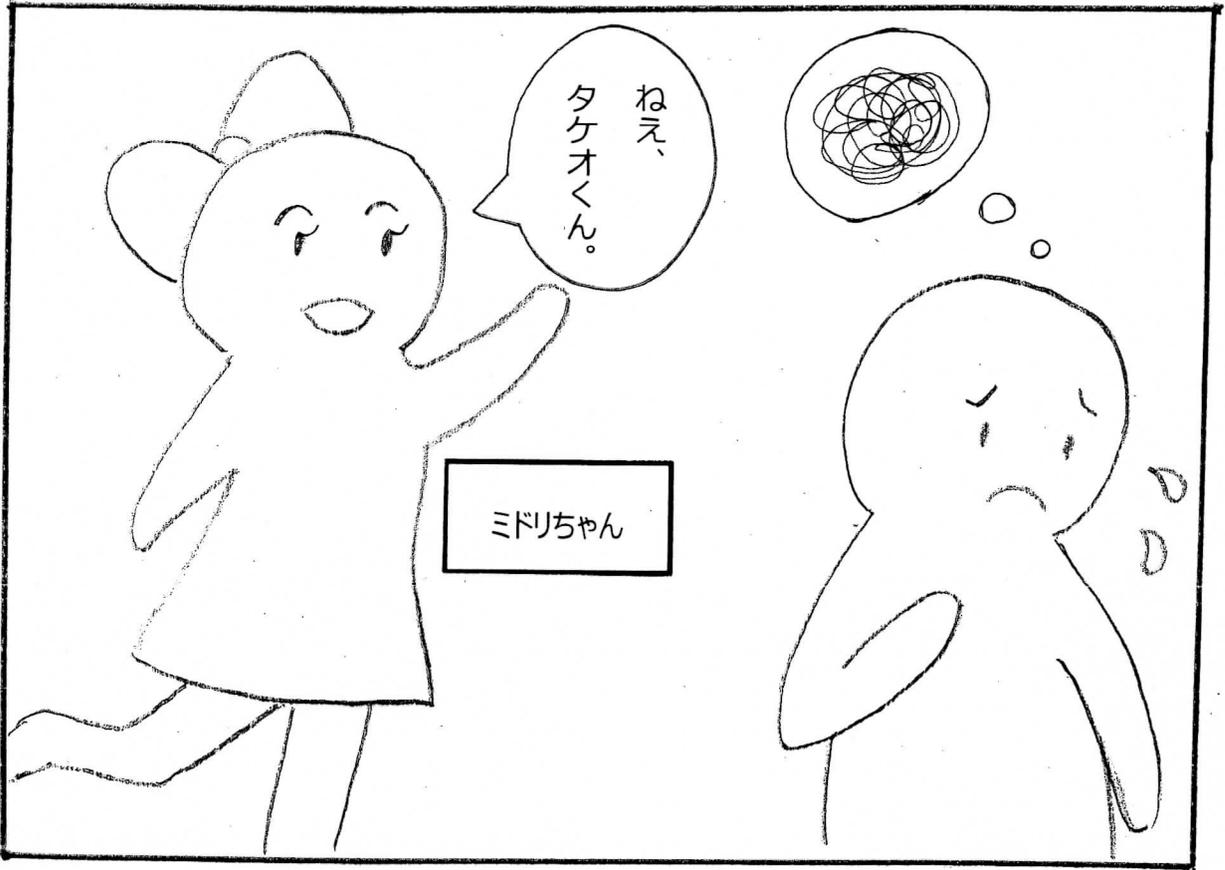
退院たいいんかあ…
うれしいけど
帰かえる家いえがないよ。
どうすれば
いいんだろう…。

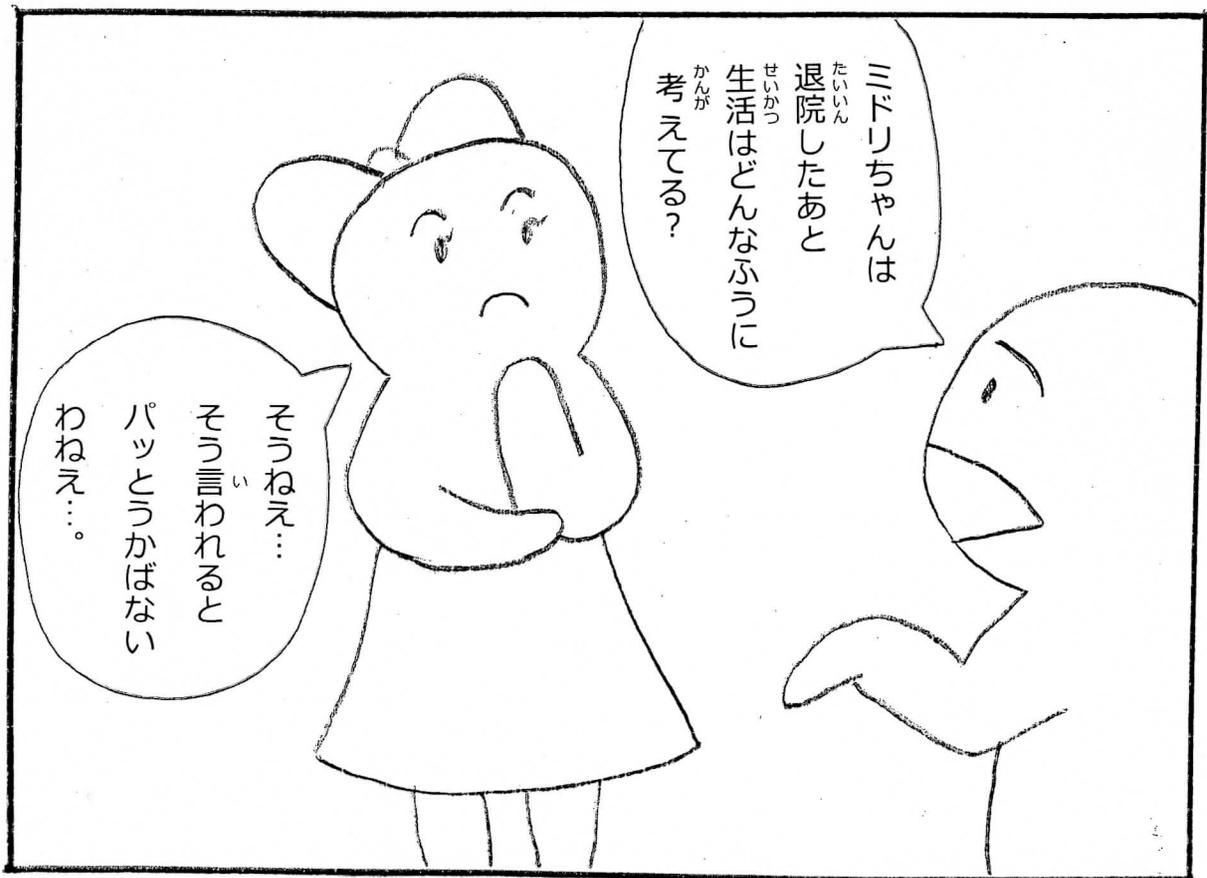
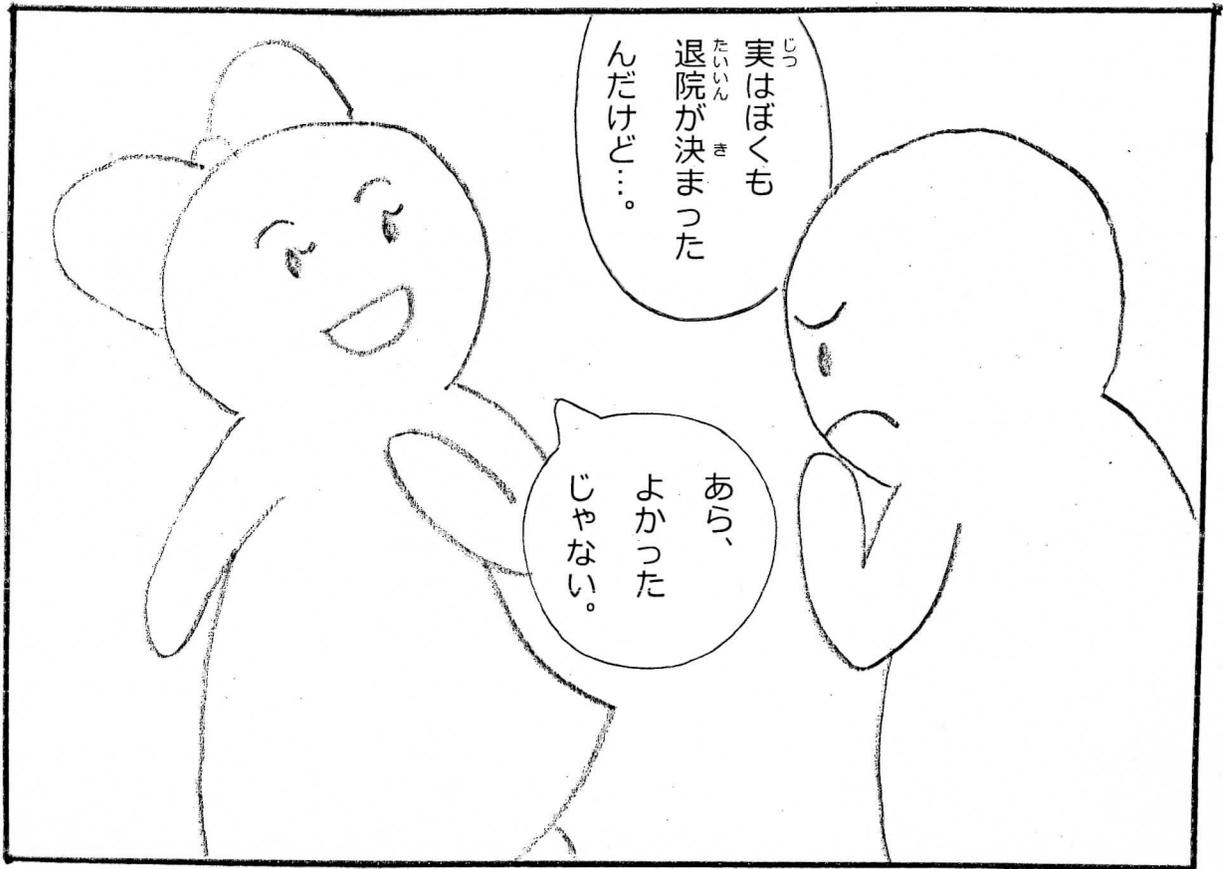


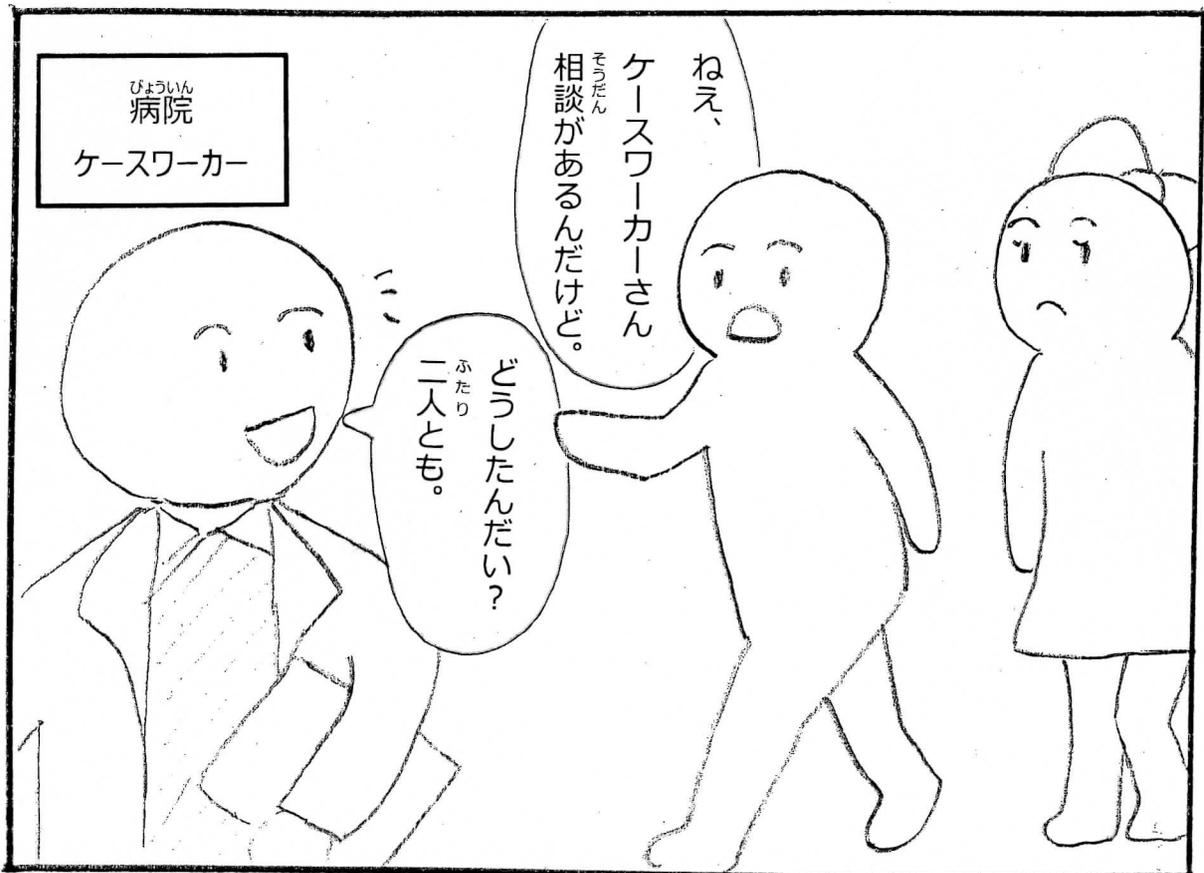
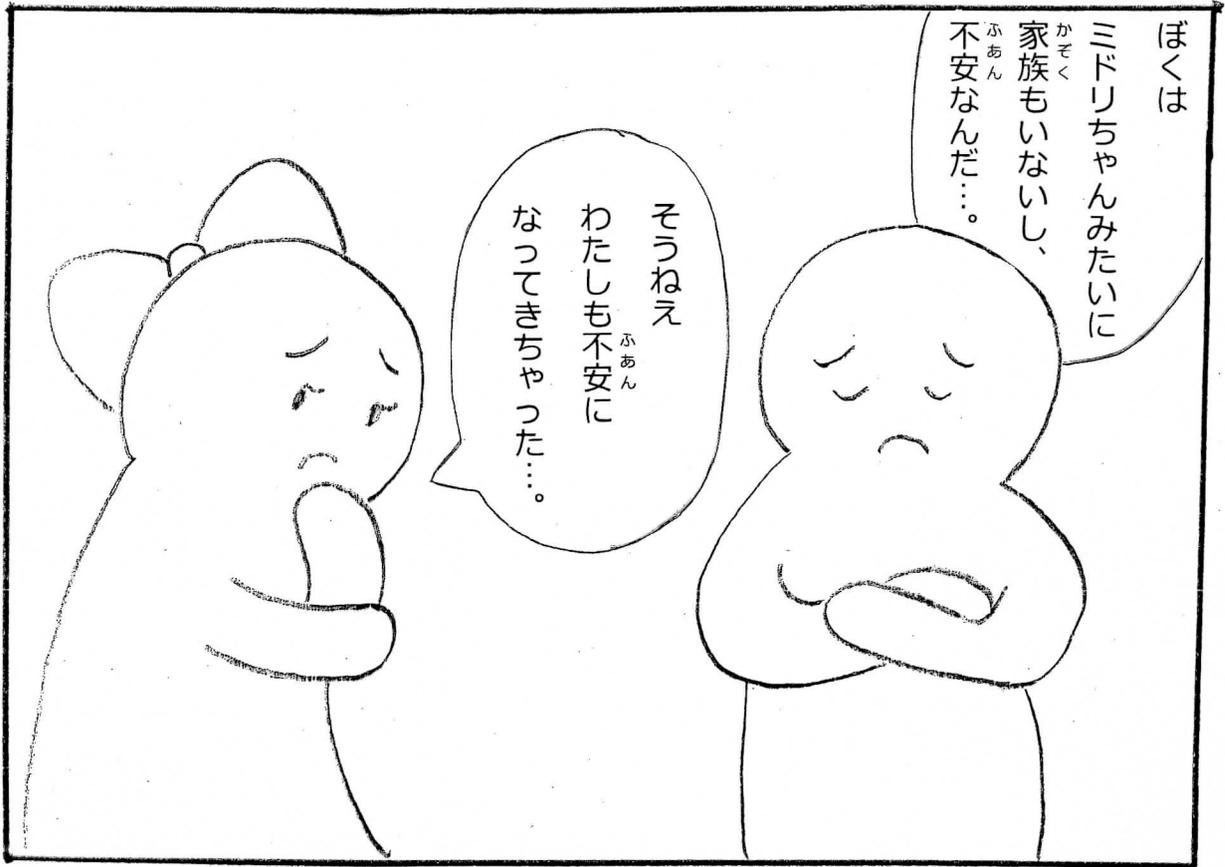
長いながあいだ
入院にゅういんをしてて、
外そとの生活せいかうって
どんな感じかん
なんだろう…。

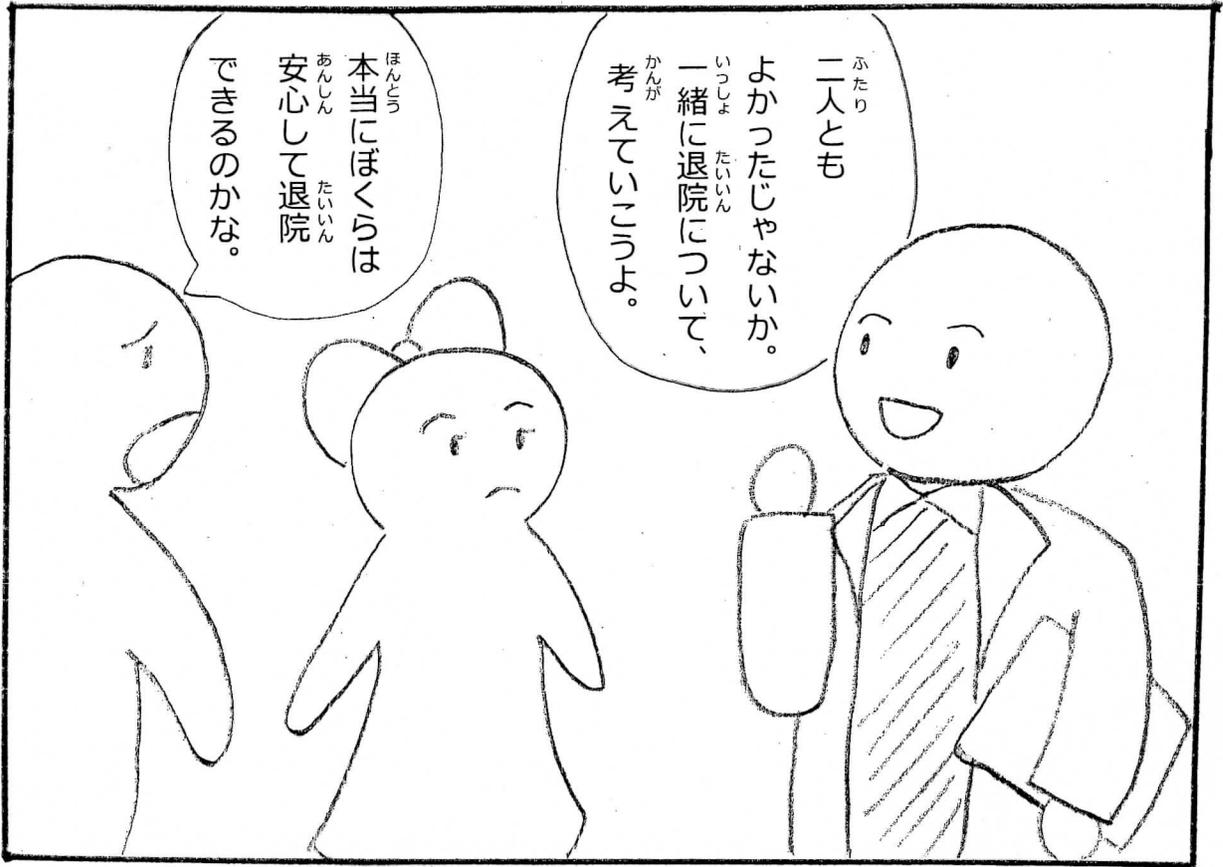
なんだか
不安ふあんだし、
こわいな…。
どうしよう…。

僕ぼくには家族かぞくも
帰かえる場所ばしょも
ないし…。





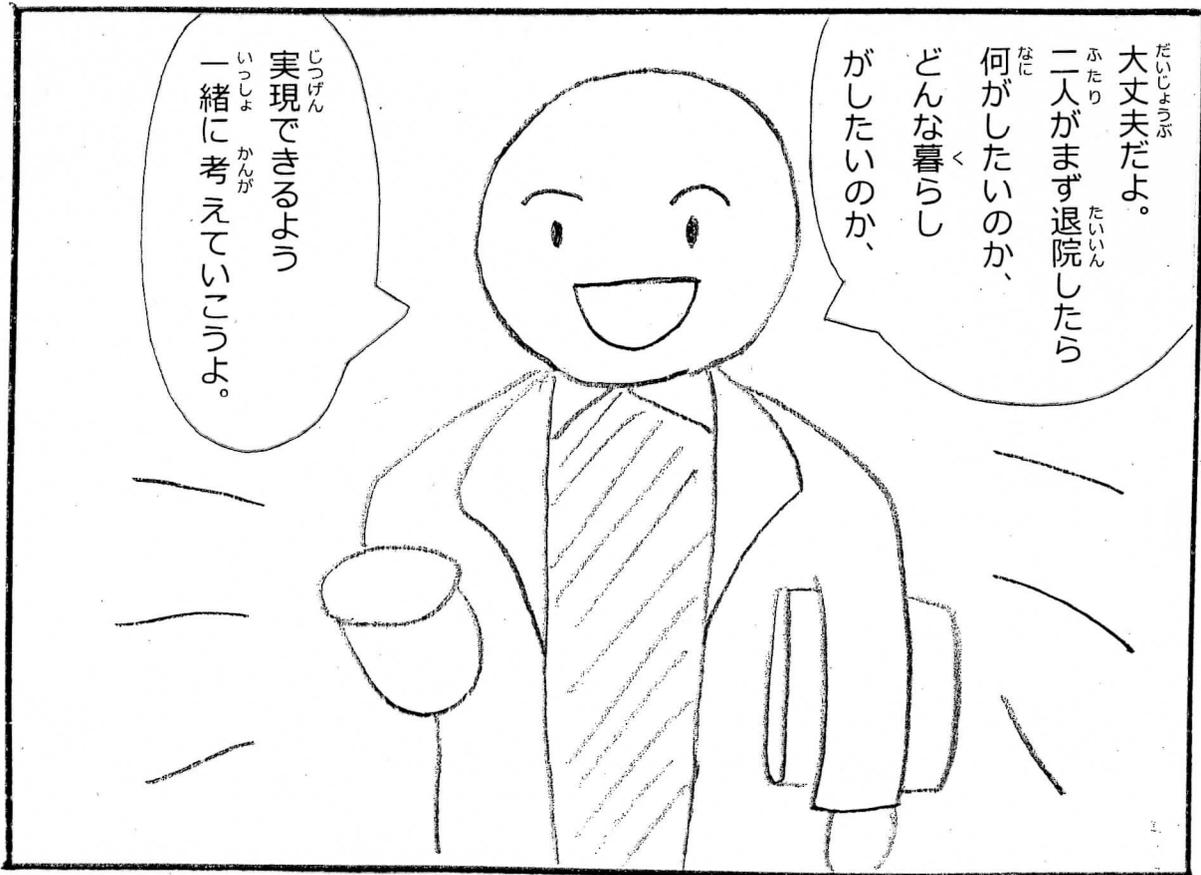




ふたり
二人とも

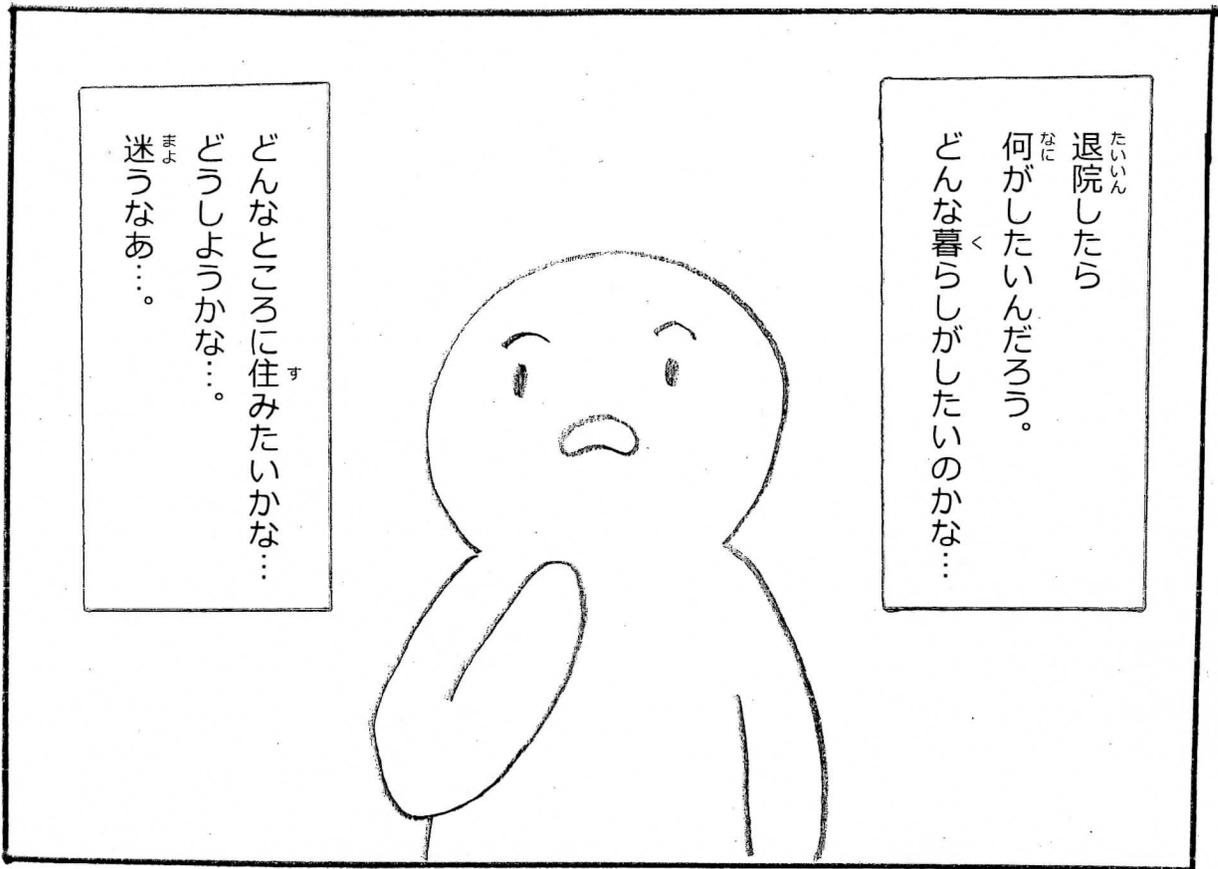
よかったじゃないか。
いっしょ たいいん
一緒に退院について、
かんが
考えていこうよ。

ほんとう
本当にぼくらは
あんしん たいいん
安心して退院
できるのかな。



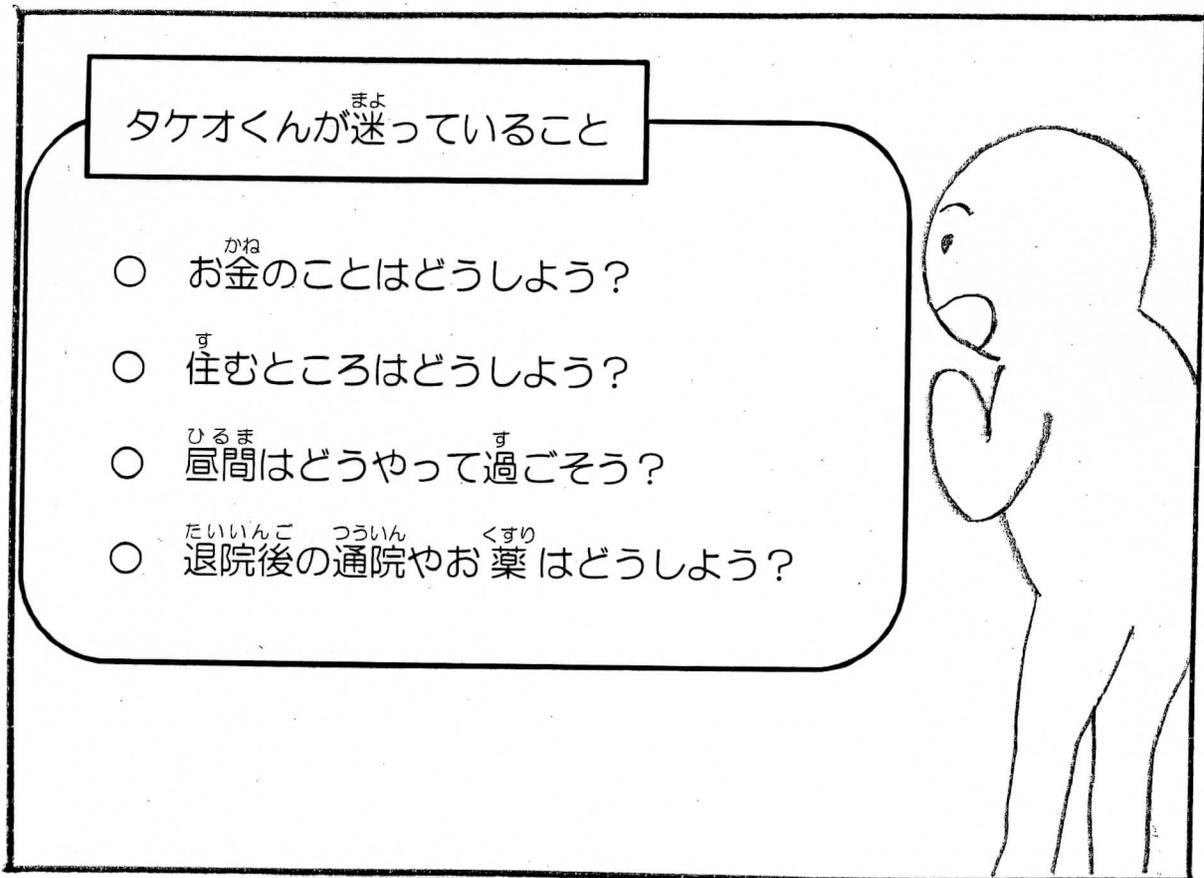
だいじょうぶ
大丈夫だよ。
ふたり
二人がまず退院したら
なに
何がしたいのか、
どんな暮らし
がしたいのか、

じっげん
実現できるよう
いっしょ かんが
一緒に考えていこうよ。



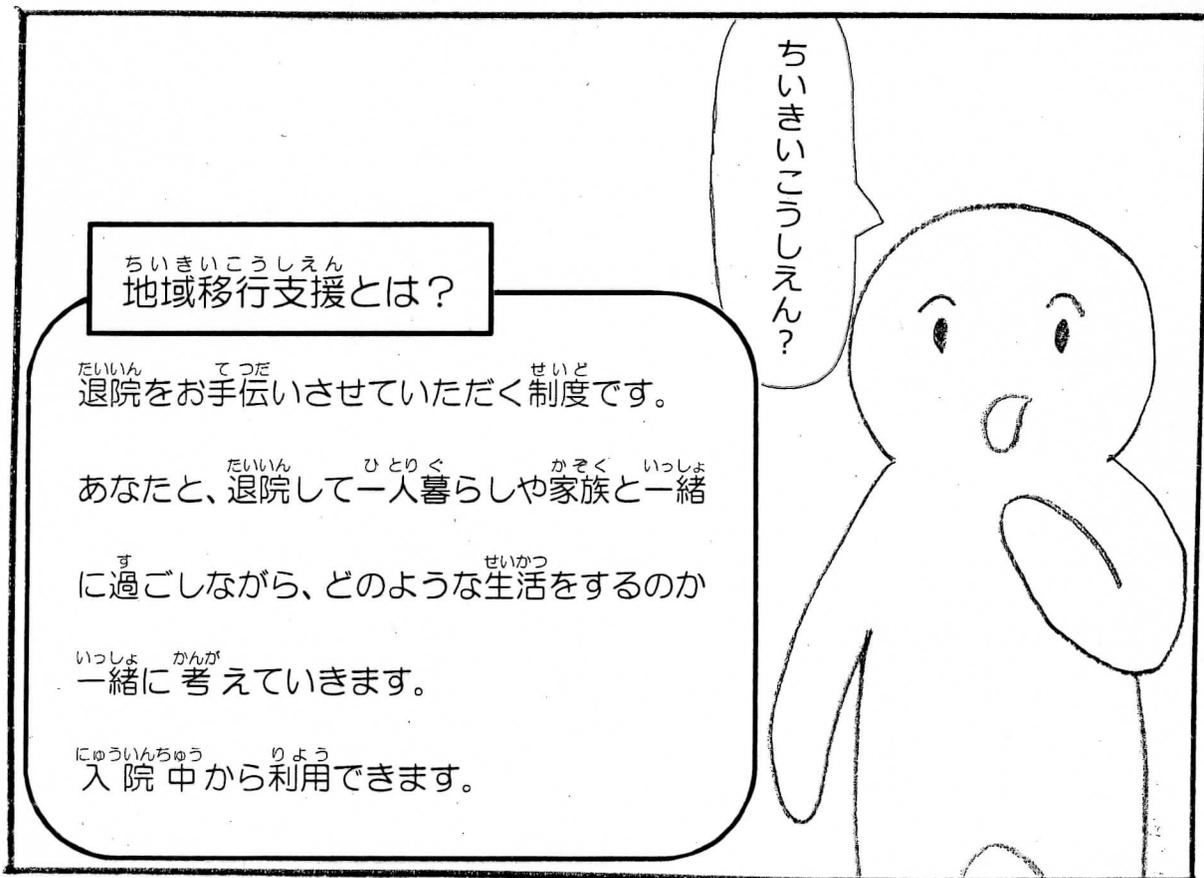
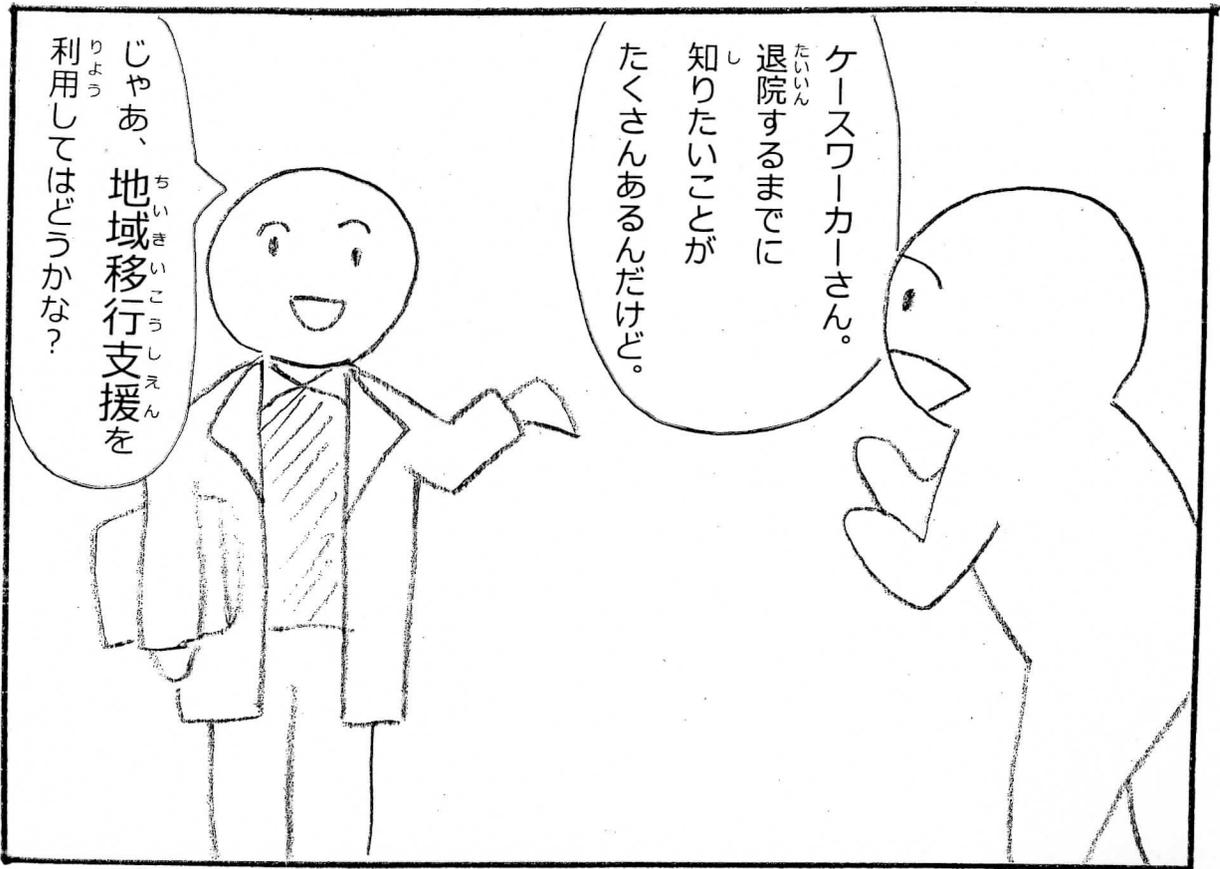
退院したら
何がしたいんだろう。
どんな暮らしがしたいのかな…

どんなところに住みたいかな…
どうしようかな…
迷うなあ…。



タケオくんが迷っていること

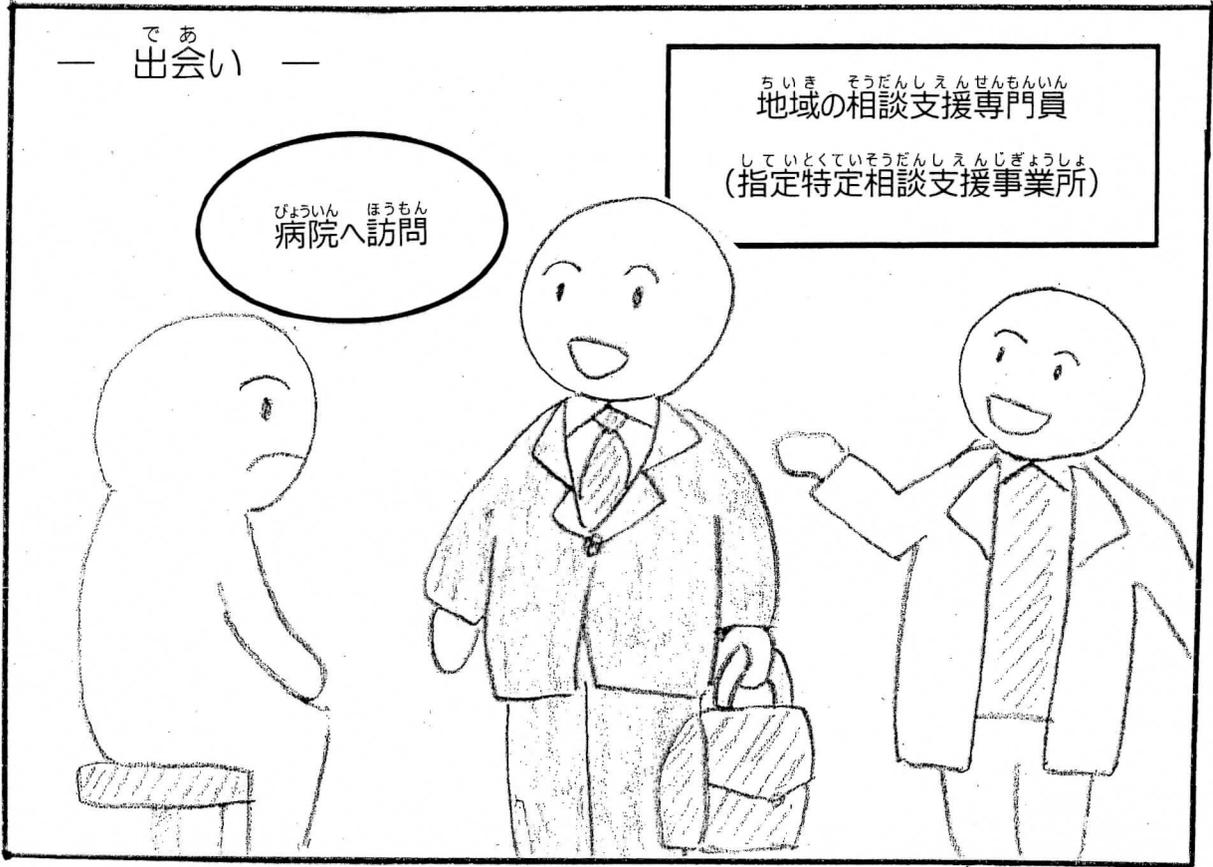
- お金のことはどうしよう？
- 住むところはどうしよう？
- 昼間はもうどうやって過ごそう？
- 退院後の通院やお薬はどうしよう？



— であ
出会い —

ちい き そうだんし えんせんもんいん
地域の相談支援専門員
していとくていそうだんし えんじぎょうしょ
(指定特定相談支援事業所)

びょういん ほうちん
病院へ訪問



こんご いこう かくにん たいいんご ぶん きぼう はな
タケオくんの今後の意向を確認、退院後の不安や希望を話しあう。

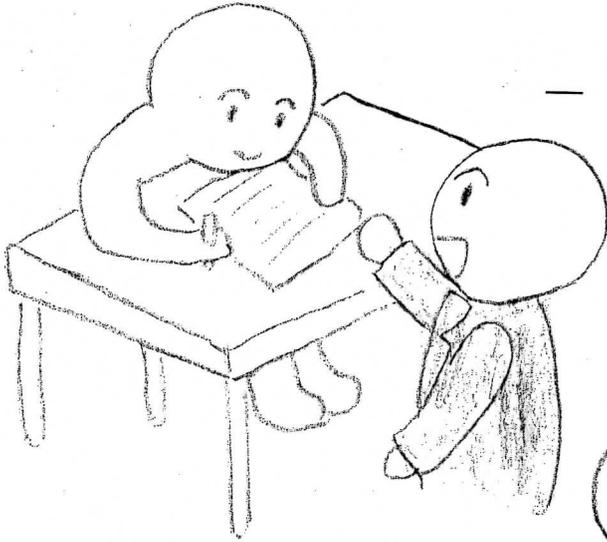
ひとりぐ
一人暮らしがしてみたい。

か もの
買い物がしてみたい。

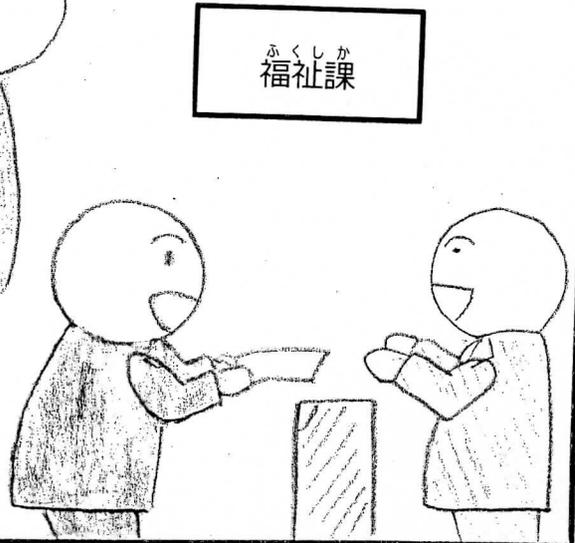
くすり
薬が飲める
か不安



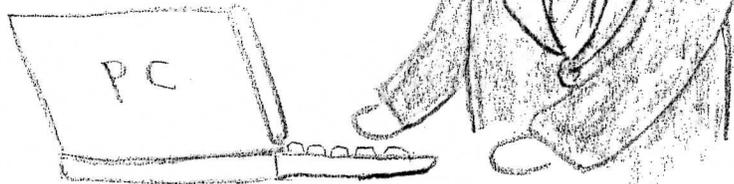
— しんせいしよさくせい
申請書作成 —



— しんせいしよ ていしゆつ だいこう
申請書の提出 (代行) —

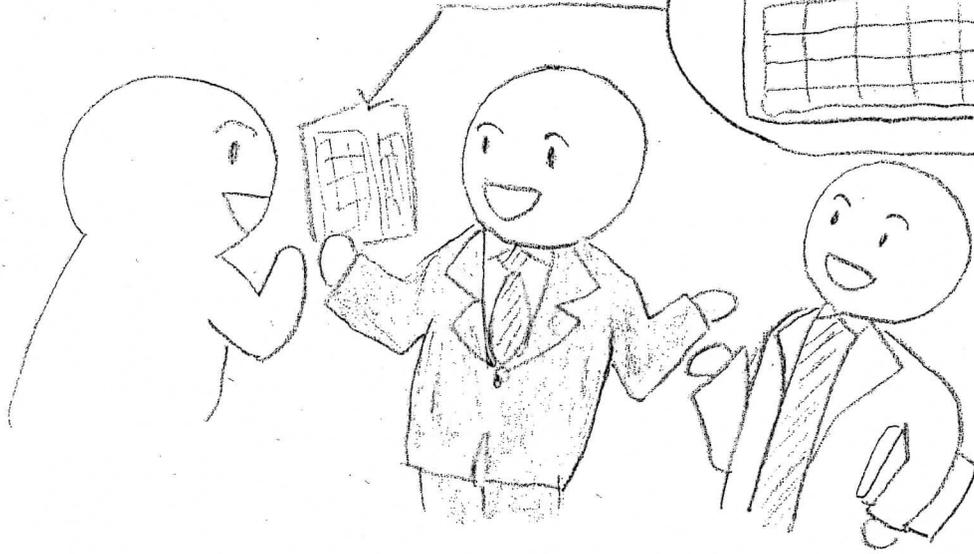


タケオさんの
希望する暮らしが
送れるように
まずは退院を
目指していきこう！



— とうりようけいかくしよ あん さくせい
サービス等利用計画書 (案) の作成 —

— たいいん ちゅう じえんかいぎ
退院に向けての支援会議 —



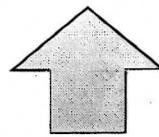
— サービス等利用計画書(案)の内容を確認 —



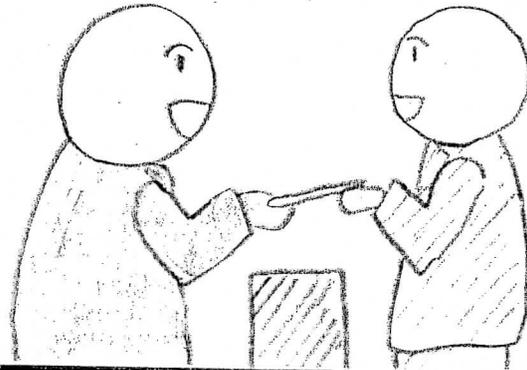
O.K !!



ちいきいこうしえん しきゅう けつてい
地域移行支援の支給が決定！！

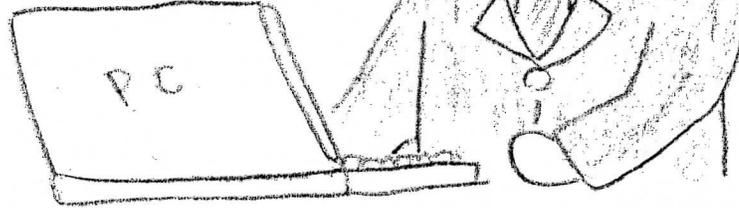


— サービス等利用計画(案)の受理 —



ちいきいこうしえんけいかく さくせい
— 地域移行支援計画の作成 —

入院中に
誰が、どの役割で
支援するのか
わかりやすく
作ろう…



していっぱんそうだんしえんじぎょうしょ
指定一般相談支援事業所

おかね
<お金>

たいいんご せいかつ
○退院後の生活は？

かね かんり
○お金の管理は？

つういん
<通院>

たいいんご つういん
○退院後の通院について

きょじゅう
<居住>

たいいんご す
○退院後の住まいについて

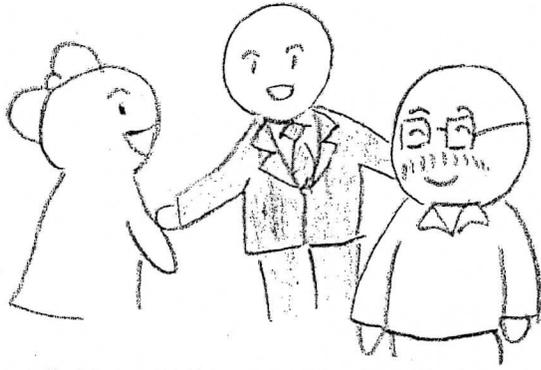
にっちゅうかつどう
<日中活動>

ほんにん にっちゅうかつどう ば
○本人にあった日中活動の場について

あんなことやこんなことをいっしょ かんが
一緒に考えてみましょう♪



しえんしゃ ほうもんめんせつ
支援者の訪問面接



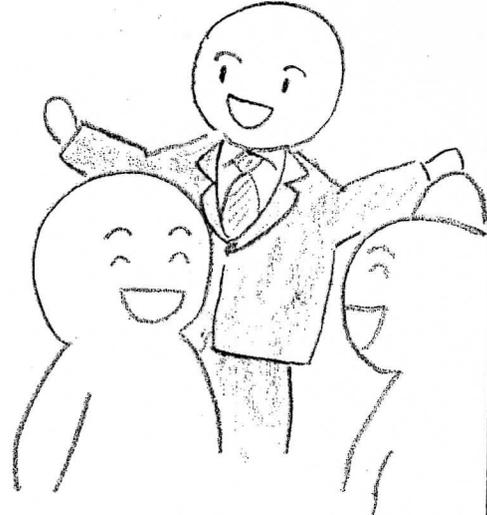
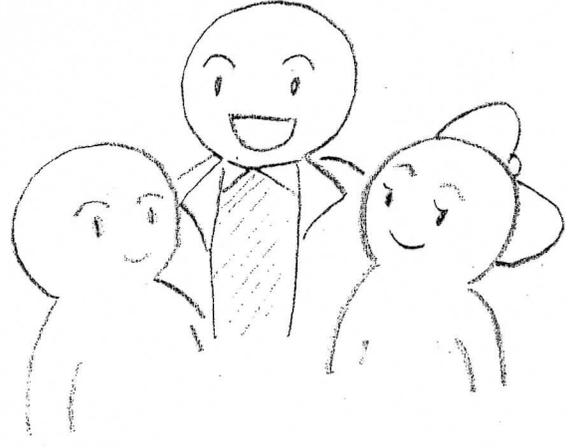
じぎょうしょ けんがく たいけんりよう どうこう
事業所の見学や体験利用の同行



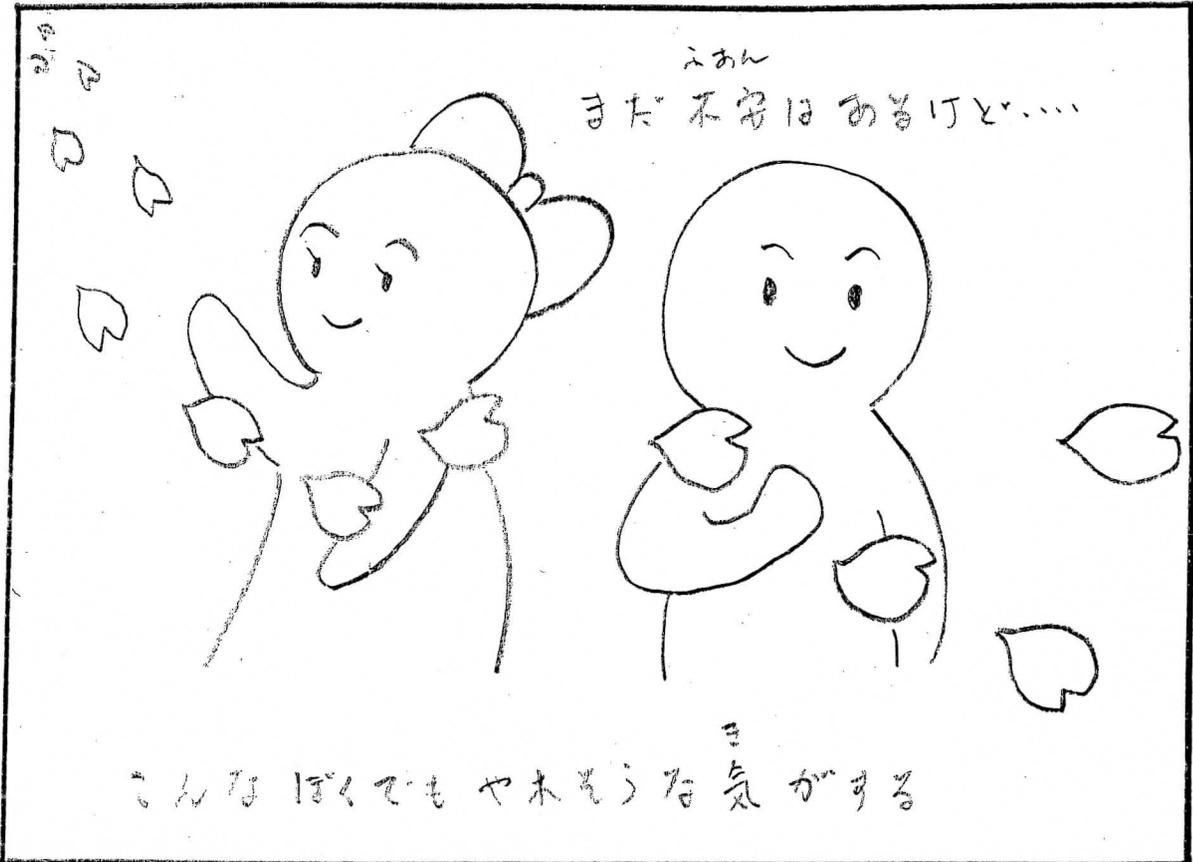
つういん ぶくやく れんしゅう
通院・服薬の練習



いっしょ と いっしょ
みんなと一緒に少しずつ一歩ずつ……



ふあんと
不安も少しずつなくなってる……



マンガで読む 地域移行支援
「きっとそこには、自分らしい生活がある」
～タケオとミドリのお話～

作成：愛知県 尾張東部圏域 地域移行部会
平成 30 年 12 月 13 日